

競技注意事項

1. 大会は、2021年度日本陸上競技連盟規則により行う。
また、新型コロナウイルス感染症予防の観点により、日本陸連の陸上競技活動再開のガイダンス及び福岡陸協の競技会開催にあたっての新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインを元に競技会を運営する。
2. フィールド競技用シューズのTR5.5については適応除外（国内ルール）とする。これにより招集所での靴底厚確認のための計測は行わない。ただし、国際大会に出場する可能性のある選手が出場する場合、当該競技の競技者に限り靴底厚の確認を実施することがある。
3. 招集について

	招集開始時間	招集完了時間
トラック	競技開始 30分前	競技開始 15分前
跳躍種目・砲丸投・ジャベリックスロー	競技開始 60分前	競技開始 40分前
円盤投・ハンマー投・やり投	競技開始 75分前	競技開始 60分前

- ① 招集所は、本競技場正面玄関横に設ける。
- ② リレーのオーダー用紙は各ラウンドの招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。
4. スパイクは平行ピンとする。長さは9mm以下とし、走高跳・やり投は12mm以下とする。
5. 下記に記載した種目については制限時間を設ける。スタート後に制限時間を経過した場合は、競技を打ち切るので審判員の指示に従い速やかにレースを中止すること。
U18男子5000mW・・・35分00秒 U18女子5000mW・・・35分00秒
6. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

U18男子走高跳	練習 1m75	1m75	1m80	1m85	1m90	1m93	1m96	1m99	以降3cm～
U18女子走高跳	練習 1m45・1m60	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	1m66	1m69	以降3cm～
U16男子走高跳	練習 1m60	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m88	以降3cm～
U16女子走高跳	練習 1m40・1m55	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	1m66	以降3cm～
U18男子棒高跳	練習 3m40・4m40	3m40	3m60	3m80	4m00	4m20	4m40	4m50	以降10cm～
U18女子棒高跳	練習 2m40・3m20	2m40	2m60	2m80	3m00	3m10	3m20	3m30	以降10cm～
U16男子棒高跳	練習 2m40・3m00	2m40	2m60	2m80	3m00	3m10	3m20	3m30	以降10cm～
U16女子棒高跳	練習 1m80・2m30	1m80	2m00	2m10	2m20	2m30	2m40	2m50	以降10cm～

*気象状況等により変更することもある。

7. 三段跳の踏切板は砂場から次のように設置する。
U18男子：11m U18女子：9m U16男子：9m・11mを選択 U16女子：8m
8. 跳躍競技者・投てき競技者で滑り止めを使用する選手は各自準備すること。
9. 道具の共用による感染リスクを下げるために、投てき種目の道具は各自で持参することが望ましい。
10. 投てき練習場の使用は不可とする。
11. 円盤投、ハンマー投、やり投の練習は競技開始前に本競技場で行う。
12. ジャベリックスローの練習はサブトラックで安全に留意して行うこと。本競技場内での練習は2本のみとする。
13. 投てき種目出場者は、事前練習も含め審判員の指示に従い、事故のないよう留意すること。
14. 棄権をする選手は、必ず棄権届けを提出すること。
15. 競技会中に発生した負傷及び疾病については、主催者において応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
16. [個人情報取り扱いについて]
福岡陸協で定める個人情報に関する規定を了承し、出場するものとする。また、撮影に関する規定に従って、競技を運営する。
17. その他
 - ・競技会参加者は、体調管理チェック表（大会前）を受付時に提出し、体調に問題がないことを伝えて競技会に参加すること。高校生の参加者（選手・補助員）は福岡陸協の大会参加同意書と体調管理チェック表（大会前）の両方を引率者がまとめて提出すること。
 - ・本競技会は、無観客で実施する。競技会への参加は競技者、チーム監督・コーチ、競技役員、補助員のみとし、保護者、友人等の応援はできない。
 - ・競技場内各室は競技役員、本部役員以外の立ち入りは禁止とする。
 - ・チームの監督、コーチにはスタンドへの入場を許可する証明書を発行するため、選手受付で申し出ること。
証明書は必ず首にかけておくき、帰る際に受付返却すること。
 - ・応援は拍手のみとし、声を出すことは禁止する。フィールド種目の応援についても、選手の掛け声に合わせて応援者が声を出すことは禁止とする。
 - ・選手の競技場所への入退場は、第1ゲート・第4ゲートからとする。トラック競技ではゴール後、速やかに第1ゲートシャッター外側へ退場をするようにし、ゴールエリアで休息等をしないこと。
 - ・ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレーヤー、トランシーバーや携帯電話もしくはそれらに類似した機器を競技区域内で所持または使用することはできない。（TR6.3.3）